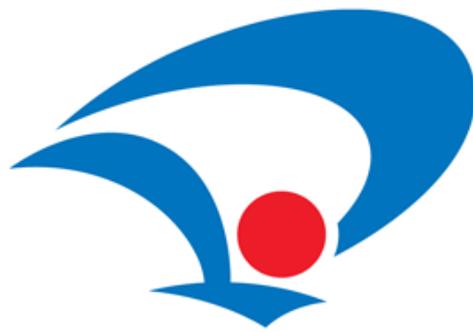


第 4 回

大仙市優良建設工事表彰



cosumosu



keyaki



kawasemi

平成 23 年 7 月 5 日

大 仙 市

第 4 回

大仙市優良建設工事表彰一覧表

番号	工事名	工事箇所	施工業者	代表者名	
				現場代理人等氏名	
1	(西建 0051) 黒森山線道路災害復旧工事	大仙市刈和野字 北ノ沢地内	(株) 宮原組	宮原 竜也	進藤 彰人
2	(中建 0020) 市道中仙4号線館ノ内北川橋橋梁下部・道路改良工事	大仙市鍵見内字 小鳥田地内	高三建設(株)	高橋 篤美	藤原 義仁
3	(建土 0002) 水路2号新設工事	大仙市大花町地内	高吉建設(株)	荒川 暉也	高橋 巧
4	(上水 0007) 大曲橋架け替え事業に伴う取水施設築造工事	大仙市小貫高畑字 七ッ小屋甲地内	(株) 荒屋鋪建設	今野 春夫	菅原 マリ子
5	(中建 0038) 市道中仙18号線道路災害復旧工事	大仙市大神成字 扇形山地内	(有) 藤澤技建	藤澤 昇	加賀谷 哲也
6	(大下水 0503) 角間川地区農業集落排水事業管路施設工事	大仙市角間川町字 中野地内	(株) 太黒	新田 辰長	武藤 勇
7	(大下水 0502) 角間川地区農業集落排水事業管路施設工事	大仙市角間川町字 木内・中野地内	(有) 仙北建設	高橋 清悦	進藤 耕助
8	平成18～22年度 名勝池田氏庭園洋館修復工事	大仙市高梨字大嶋 1番地	はりま建設(株) 大仙支店	茂木 茂樹	高野 新

* 平成22年度優良建設工事対象件数 349件

* 工事成績評定実施件数 108件 (全体平均点: 74.8点)

第4回大仙市優良建設工事表彰

工事名 : (西建 0051) 黒森山線道路災害復旧工事
施行場所 : 大仙市刈和野字北ノ沢地内
請負業者 : 大仙市神宮寺字家後18番地の2
株式会社宮原組
代表取締役 宮原 竜也 ・ 現場代理人 進藤 彰人
請負額 : 15,960,000 円
工期 : 平成22年12月20日 ~ 平成23年3月24日
推薦部局所 : 西仙北総合支所建設課
監督員 : 課長 小山田 和信 ・ 参事 三浦 茂徳 ・ 主幹 土井 保男
工事概要 : 復旧延長 L=28.0m
復旧幅員 W=7.0m
法覆工 A=305.0m²
排水工 N=13本

受賞者からのコメント

この度の受賞にあたり、関係各位並びに施工にご協力いただいた地域の皆様に心より感謝申し上げます。当社の専門工事部門である法面工事における施工を高く評価いただいた事は光栄の至りであります。創業以来培ってきた法面保護工事の経験と技術を、今後も地域の防災と環境の保全に役立て、郷土の発展のために研鑽を重ねていく所存であります。



代表取締役
宮原 竜也



現場代理人
進藤 彰人

表彰理由

本工事は、法面中段での災害復旧工事であり、豪雪下の施工と不測の湧水による悪条件での現場施工であった。その中で、湧水対策としての水平排水工の施工や、軟弱な地盤に対応するソイルセメント下地処理の施工を提案し、現場での経験豊富な対応や、会社をあげてのバックアップ体制のもと施工された技術力は、品質、出来映えとともに評価できる優良な工事である。



完成写真



ソイルセメント下地処理

第 4 回 大 仙 市 優 良 建 設 工 事 表 彰

工 事 名 : (中建 0020) 市道中仙 4 号線館ノ内北川橋橋梁下部・道路改良工事
施行場所 : 大仙市鍵見内字小鳥田地内
請負業者 : 大仙市長野字新山 9 2 番地 1
高三建設株式会社
代表取締役 高橋 篤美 ・ 現場代理人 藤原 義仁
請 負 額 : 75,015,150 円
工 期 : 平成 22 年 9 月 27 日 ~ 平成 23 年 3 月 11 日
推薦部局所 : 中仙総合支所建設課
監 督 員 : 課長 熊谷 和則 ・ 参事 鈴木 仁 ・ 主任 川村 聡
工事概要 : 橋梁下部工
場所打杭工 N=18 本 橋台躯体工 V=265 m³
旧橋解体工 V=62 m³
道路改良工 L=143.0 m W=9.75 m
サイホン工 L=40.0 m

受賞者からのコメント

この度は、大仙市優良建設工事表彰を賜り、誠に有難うございます。

本工事は、旧館ノ内北川橋の解体撤去を行ってから、新たな橋を付け替え前後の道路を拡幅する工事であることから、全面通行止め規制により施工しなければならなかった為、地域住民の協力が必要で有り、発注者並びに関係諸官庁との綿密な連絡体制の下、安全管理の徹底を図り無事完成することが出来ました。これもひとえに関係各位、並びに地域の皆様のおかげと深く感謝いたします。

この受賞を励みに、今後とも更なる技術と品質の向上を図り地域社会に貢献する所存であります。

今後とも、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。



代表取締役
高橋 篤美



現場代理人
藤原 義仁

表彰理由

本工事は、旧橋解体後の新設橋梁施工に伴う、オールケーソン工法による杭打及び RC 造橋台の施工であった。施工に先立ち、河川増水対策としての仮締切を鋼矢板設置で提案・施工をしたほか、全面通行止めに伴う交通量の事前調査による迂回路の設定や、予想される交通渋滞に対応するための交通誘導員や安全施設の対応を積極的に行ったほか、河川増水時の土のう積み講習会を実施するなど、出来形、品質はもとより、地域貢献や創意工夫に優れた工事である。



完成写真



現場打杭工

第 4 回 大 仙 市 優 良 建 設 工 事 表 彰

工 事 名 : (建土 0002) 水路 2 号新設工事
施行場所 : 大仙市大花町地内
請負業者 : 大仙市大曲福住町 6 番 6 号
高吉建設株式会社
代表取締役 荒川 暉也 ・ 現場代理人 高橋 巧
請 負 額 : 4 5 , 5 0 3 , 8 5 0 円
工 期 : 平成 2 2 年 8 月 6 日 ~ 平成 2 3 年 1 月 3 1 日
推薦部局所 : 建設部土地区画整理事務所
監 督 員 : 所長 船木 五郎 ・ 参事 山本 伸夫 ・ 副主幹 矢野 良和
工事概要 : 施工延長 L=138.9 m
コンクリートブロック積 A=229 m²
ボックスカルバート L=47.3 m
自由勾配側溝 L=86.1 m
集水柵、マンホール N=1 式

受賞者からのコメント

この度、優良工事表彰の栄誉を賜りまして、誠にありがとうございます。

施工に際しても、温かいご指導を頂きました発注者の皆様に、深く御礼申し上げます。もう一つの栄誉として、大花町地区の方に「いぐやっただなあ〜、さすが高吉だ。」の言葉がなによりでした。

最後に本水路が今後、地域住民の生活安全に役立つことを期待します。



代表取締役
荒川 暉也

現場代理人
高橋 巧

表彰理由

本工事は、大曲駅東地区の区画整理事業に伴う、幹線水路の整備工事であるが、住宅に密接した狭隘な作業環境であるため、工事の施工精度が要求された。請負者は、騒音、振動対策、また掘削に伴う土地の沈下等、住民への影響が懸念されるなかで、綿密な作業手順により、安全で周辺環境に配慮した工事施工に努め、出来形、品質ともに評価できる優良な工事である。



完成写真



現地説明会

第4回大仙市優良建設工事表彰

工事名 : 第7号(上水0007)大曲橋架け替え事業に伴う取水施設築造工事
施行場所 : 大仙市小貫高畑字セツ小屋甲地内
請負業者 : 大仙市花館字下殿屋敷9番地
株式会社荒屋舗建設
代表取締役 今野 春夫 ・ 現場代理人 菅原 マリ子
請負額 : 87,054,450 円
工期 : 平成22年8月13日 ~ 平成23年2月25日
推薦部局所 : 水道局上水道課
監督員 : 課長 伊藤 廣喜 ・ 主幹 須川 俊昭 ・ 主査 佐藤 重仁
工事概要 : 取水口 RC造 N=1式
オーバーリングゲート N=2門
スクリーン N=1組

受賞者からのコメント

優良工事の受賞に預かり厚く御礼申し上げます。増水や豪雪の自然の猛威に畏れ慎み、無事故無災害で完成を迎えられたことは、発注者及び関係各位のご指導、ご協力の賜と深く感謝申し上げます。完成検査翌日、東北地方を襲った未曾有の東日本大震災、犠牲となられました方々のご安穩を衷心よりお祈り申し上げます。この榮譽を励みに東北の復興を担うひとりとして努力精進していく所存です。



代表取締役 現場代理人
今野 春夫 菅原マリ子

表彰理由

本工事は、金谷橋架け替えに伴う河川の上水道取水口築造工事で、厳冬期の施工によるコンクリート構造物の品質確保と、河川水位の予期せぬ上昇による安全対策が重要な工事であった。施工にあたり、コンクリートの温度管理の徹底、河川締切の鋼矢板施工など、創意工夫による品質・安全対策の確保に努め、工事全般にわたり評価できる優良な工事である。



完成写真



コンクリート養生

第4回大仙市優良建設工事表彰

工事名 : (中建 0038) 市道中仙18号線道路災害復旧工事

施行場所 : 大仙市大神成字扇形山地内

請負業者 : 大仙市大神成字上村97番地
有限会社藤澤技建
代表取締役 藤澤 昇 ・ 現場代理人 加賀谷哲也

請負額 : 10,216,500 円

工期 : 平成22年12月20日 ~ 平成23年3月24日

推薦部局所 : 中仙総合支所建設課

監督員 : 課長 熊谷 和則 ・ 参事 鈴木 仁 ・ 主査 加藤 賢志

工事概要 : 復旧延長 L = 27.5 m
復旧幅員 W = 6.0 m
擁壁工 L = 88.0 m
法覆工 A = 147 m²
舗装工 A = 3 m²

受賞者からのコメント

この度は、優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございました。また、ご指導いただきました関係者の皆様、御協力いただいた地域住民の方々、そして施工に携わった多くの方々に深く御礼申し上げます。

今後とも地域への貢献、工事の安全に配慮し、品質向上に努めて参りたいと思います。

今後ともご指導の程よろしくお願いたします。



代表取締役
藤澤 昇



現場代理人
加賀谷 哲也

表彰理由

本工事は、法面崩落に伴う道路災害復旧工事であるが、豪雪による安全対策や湧水対策が重要な工事であった。施工計画書の施工方法や安全対策が明確であり、施工においては段切り掘削や湧水対策においてきめこまかな施工が確認できる。また、交通安全幟旗の設置や、除雪ボランティアに参加するなど地域貢献にも努め、出来形・品質ともに優れた工事である。



完成写真



湧水処理

第4回大仙市優良建設工事表彰

工事名 : (大下水 0503) 第 11303 号角間川地区農業集落排水事業管路施設工事
施行場所 : 大仙市角間川町字中野地内
請負業者 : 大仙市戸地谷字川前 2 2 6 番地 1
株式会社太黒
代表取締役 新田 辰長 ・ 現場代理人 武藤 勇
請負額 : 36,515,850 円
工期 : 平成 22 年 6 月 24 日 ~ 平成 22 年 12 月 10 日
推薦部局所 : 建設部下水道課
監督員 : 課長 岩谷 友一郎 ・ 主幹 鈴木 忠男 ・ 副主幹 今 和則
工事概要 : 管布設工 L = 493.0 m (真空式管路施設)
真空弁ユニット N = 9 箇所
警報装置 N = 9 箇所
路面復旧工 N = 1 式

受賞者からのコメント

この度は、名誉ある大仙市優良建設工事に選出頂
きまして、誠にありがとうございます。年々減少の
一途をたどる公共事業に於かれまして、無事故・無
災害、そして高精度の技術力は時代のニーズと思っ
ております。三月十一日の東日本大震災の復旧、復
興工事に於いても、秋田県の建設関連企業の機動力
・技術力が求められるものと推測いたします。
今後とも更なる精進を重ね、社員一同、益々努力
していく覚悟です。



代表取締役
新田 辰長



現場代理人
武藤 勇

表彰理由

本工事は、真空式下水道方式による施工で、高い気密・水密性が要求される工事である。品質・出来ばえ・安全対策等について具体的な施工手順書・施工マニュアルが作成され、施工管理が実施されている。消雪パイプ等の支障物件がある区間は、非開削誘導式水平ドリル工法での施工であり、本管工事とともに仕上げが良く、丁寧な施工が窺えるものである。また、創意工夫もみられ、施工内容とあわせて評価の出来る優良な工事である。



完成写真



非開削誘導式水平ドリル工法

第 4 回 大 仙 市 優 良 建 設 工 事 表 彰

工 事 名 : (大下水 0502) 第 11302 号角間川地区農業集落排水事業管路施設工事
施行場所 : 大仙市角間川町字木内・中野地内
請負業者 : 大仙市堀見内字南谷地村 7 9 番地の 2
有限会社仙北建設
代表取締役 高橋 清悦 ・ 現場代理人 進藤 耕助
請 負 額 : 30,193,800 円
工 期 : 平成 22 年 6 月 24 日 ~ 平成 23 年 2 月 22 日
推薦部局所 : 建設部下水道課
監 督 員 : 課長 岩谷 友一郎 ・ 主幹 鈴木 忠男 ・ 副主幹 今 和則
工事概要 : 管布設工 L = 424.5 m (真空式管路施設)
真空弁ユニット N = 8 箇所
警報装置 N = 8 箇所
路面復旧工 N = 1 式

受賞者からのコメント

この度は、優良建設工事表彰の栄を賜り、誠に有難うございます。
本工事を無事故で竣工出来たのも関係各位の皆様方のご指導と地域住民のご協力であり、心より感謝申し上げます。
この受賞を励みとし社員一同、更なる安全・品質・技術の向上に務め、地域社会に貢献できるよう努力して参ります。
今後とも、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
高橋 清悦



現場代理人
進藤 耕助

表彰理由

本工事は、真空式下水道方式による施工で、高い気密・水密性が要求される工事である。品質・出来ばえ・安全対策等について具体的な施工手順書・施工マニュアルが作成され、施工管理が実施されている。本管工事、舗装工事とも仕上げが良く、丁寧な施工が窺えるものである。また、下水道推進標語の永久看板を設置するなど、創意工夫もみられ、施工内容とあわせて評価の出来る優良な工事である。



完成写真



下水道推進標語看板

第4回大仙市優良建設工事表彰

工事名 : 名勝池田氏庭園洋館修復工事
施行場所 : 大仙市高梨字大嶋1番地ほか
請負業者 : 大仙市大花町9番6-12号
はりま建設株式会社 大仙支店
取締役支店長 茂木 茂樹 ・ 現場代理人 高野 新
請負額 : 23,381,400円(総額 249,472,650円)
工期 : 平成18年7月18日 ~ 平成22年10月29日
推薦部局所 : 建設部建築住宅課
監督員 : 課長 大友 直志 ・ 参事 佐藤 喜八郎 ・ 技師 渡邊 佑真
工事概要 : 保存・工作小屋解体、石段据付、建具取付、木部セラックニス塗り
金唐皮紙貼り、カーペット・リノリウム敷き、照明器具取付、排水設備、
便器取付、自動火災報知設備新設、修理銘板作成・取付、
本棚一部復元(変更)、外部庇取付(変更)

受賞者からのコメント

この度は、このような賞を受賞させていただき、誠にありがとうございます。五年という期間に渡り、文化財修復という貴重な体験をさせていただきました。修復手法のルールに慣れる事は非常に大変な事でしたが、その経験が当社にとってすばらしい糧になる事と自負しています。今回の受賞をバネとして、これからも一層精進して参りたいと思います。



取締役支店長
茂木 茂樹



現場代理人
高野 新

表彰理由

本工事は、地域の由緒ある文化財の修復工事で、平成18年度から22年度までの長期にわたるための工程管理や、文化財復元の特殊性による施工管理が重要な工事であった。特別な工法に対応するため、専門工事担当者とともに実施事例の視察研修を行うなど、工事に対する研究心や貢献的姿勢は評価できるものである。また、一般公開にあたり、説明資料の提供などにも積極的に協力し、完成後の出来映えとともに地域貢献にも努めた優良な工事である。



完成写真